

原子力総合シンポジウム2008

主催 日本学術会議総合工学委員会
共催 日本原子力学会ほか38学協会
後援 (財) エネルギー総合工学研究所, 原子力委員会, 原子力安全委員会,
(予定) 男女共同参画学協会連絡会, (財) 電力中央研究所,
(独) 日本原子力研究開発機構, (社) 日本原子力産業協会,
(財) 日本原子力文化振興財団, (社) 日本電機工業会

日時 平成20年5月14日(水), 15日(木)

場所 日本学術会議講堂

主調テーマ「グローバル時代をリードする原子力の新潮流」

5月14日(水)

司会: 武藤 栄

(敬称略)

○開会の辞(10:00-10:10) (運営委員長・日本学術会議) 山地憲治

○挨拶(10:10-10:20) (日本学術会議会長) 金澤一郎

1. 基調講演(10:20-11:10) (経済産業大臣) 甘利 明

2. 特別講演(11:10-12:00) (原子力安全委員会委員長) 鈴木篤之

昼 休(12:00~13:00)

3. 環境問題(13:00~14:45)

モデレータ: 山地憲治

(1) LCA(ライフサイクルアセスメント)研究(30分) (慶應義塾大学) 石谷 久

(2) IPCC(気候変動に関する政府間パネル)(30分) (国立環境研究所) 西岡秀三

討論など(45分)

休 憩(14:45~15:00)

4. 教育問題(15:00-17:00)

モデレータ：堀池 寛

- (1) 原子力人材育成プログラムと各大学の動向(30分) (福井大学) 飯井俊行
- (2) 21世紀COEプログラムとグローバルCOEプログラム(30分)
(東京大学) 岡 芳明
- (3) CPD(継続教育)(30分) (科学技術倫理フォーラム) 杉本泰治
- (4) 韓国の人材育成(30分) (KAERI) Dr. Min

5月15日(木)

司会：小川順子

5. 特別講演(10:00-10:50) (原子力委員会委員長代理) 田中俊一

6. 招待講演(11:00-11:50) (衆議院議員) 猪口邦子

昼 休(12:00~13:00)

7. 原子力産業の国際展開(13:00~15:00)

- (1) グローバルな展開を支える三菱の原子力技術 (40分)
(三菱重工業(株)執行役員原子力事業本部副事業本部長
兼原子力技術センター長) 山内 澄
- (2) 次世代BWR技術への挑戦(40分)
(日立GEニュークリア・エナジー(株)代表取締役社長) 羽生正治
- (3) 産業界を取り巻く国際環境と東芝グループの展望(40分)
(株)東芝電力システム社社長) 五十嵐安治

休憩(15:00~15:15)

8. 共催学協会セッション(15:15-16:55)

- (1) レーザー核融合における点火燃焼実現の国際情勢(25分) (大阪大学) 疇地 宏
- (2) 社会と核融合—ポストITERの展望と社会との関わり(25分)
(京都大学) 小西哲之
- (3) 計算機シミュレーション技術の最近の進展(25分) (東京大学) 越塚誠一
- (4) 免震構造, 制振構造の最新の動向(25分) (首都大学東京名誉教授) 西川孝夫

- 閉会挨拶(16:55~17:05) (日本原子力学会会長) 河原 暉